

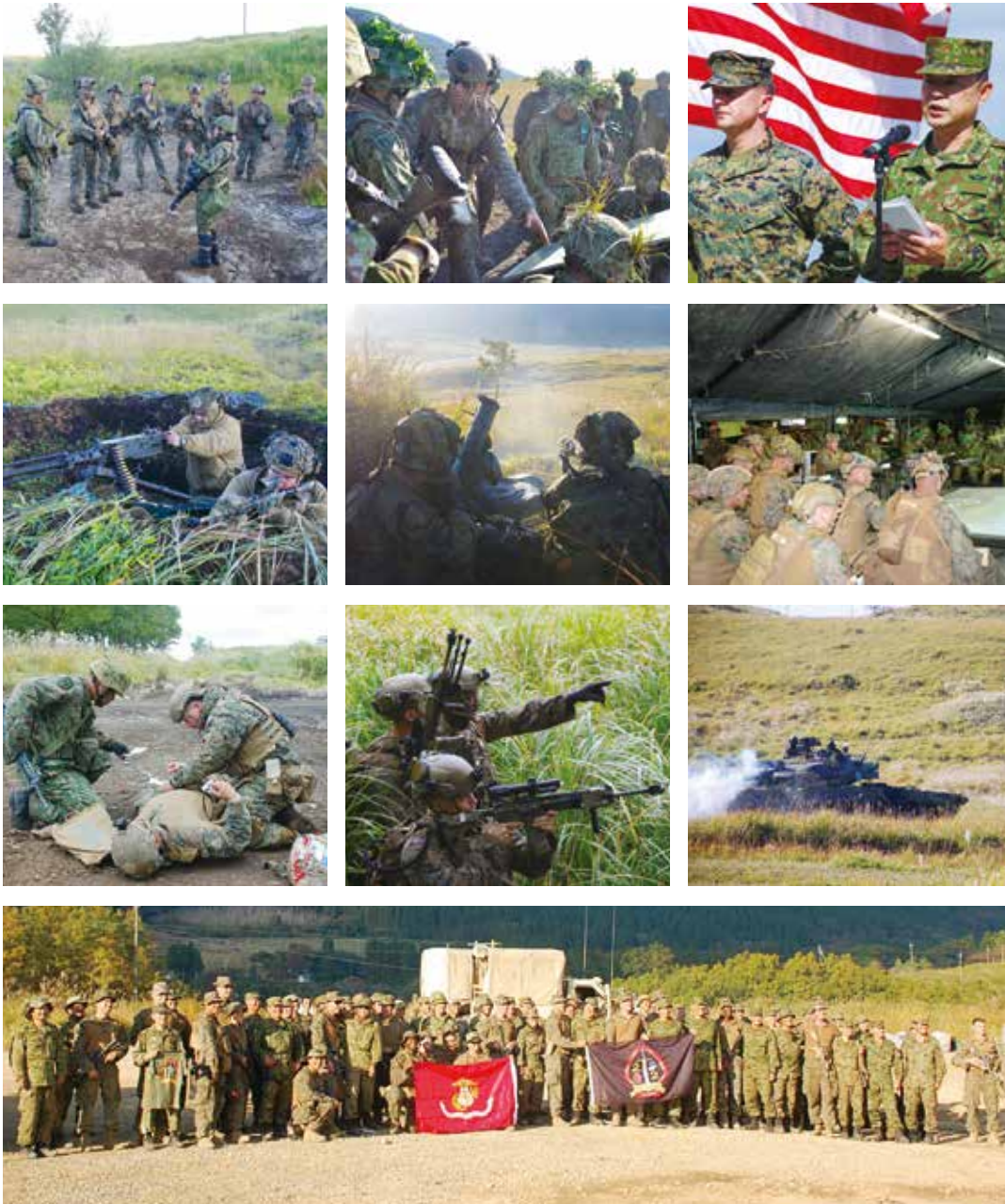
# 令和5年度国内における米海兵隊との実動訓練 (後段)

## Resolute Dragon 23 — 不屈の龍 —



第237号

発行所  
第42即応機動連隊  
後援会事務局  
印刷所  
偕成印刷  
電話 384-2432



増強第42即応機動連隊（連隊長 後藤1佐）は10月16日（月）から31日（火）までの間、日出生台演習場において「令和5年度国内における米海兵隊との実動訓練」に参加し、陸上自衛隊と米海兵隊の部隊がそれぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する際の連携要領を実行動により演練した。令和5年度の連隊の最大の目標とした本訓練参加に当たり約半年間、語学能力向上訓練を実施し連隊長以下全隊員の語学能力の向上を図り、連隊練成訓練においては、各種調整及び作戦会議を、英語を用いて実施、本番に近い状況での訓練を重ねた。

訓練本番においては、米側共同部隊（第2海兵連隊第2大隊）と対着上陸戦闘訓練及び総合戦闘射撃訓練を行い、事前の語学訓練等の練成の成果を発揮し、無事任務を遂行することが出来た。

また、本訓練を通じて日米の調整能力の強化及び協同対処能力の向上を図るとともに、日米の揺るぎない信頼関係を構築することができた。



日米共同総合戦闘射撃





# 謹賀新年



## 新年の御挨拶



連隊長  
後藤 真二

平素から第42即応機動連隊に対しご支援、ご協力を賜っている連隊後援会並びに連隊OB会の皆様、隊員が勤務に精励できるよう支えてくださっているご家族の皆様、そして連隊隊員の諸官、明けておめでと  
うございます。輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、南西諸島の最近傍に所在する第8機動師団内の即応機動連隊としてあらゆる事態に即応し、各種任務を完遂できる能力を獲得するため、防衛警備事態における任務遂行能力向上に係る3カ年計画の2年目として、1年目に培った成果を反映しつつ、新たな戦い方に基づく任務遂行能力の向上を図りました。特に「国内における米海兵隊との実動訓練」を最大の目標として連隊全力で取り組み、共同訓練を通じて日米の戦術・戦術レベルの相互理解を深め、日米の調整能力の強化及び共同対処能力の向上を図るとともに、多くの教訓・成果を獲得することができ、連隊として大きな飛躍を遂げた1年となりました。この間、自衛官としての責任を自覚し、強固な団結をもって日々訓練に精進し、任務達成した隊員諸官と隊員を支えてくださったご家族、連隊後援会及び連隊OB会の皆様に深く感謝と敬意を表します。

さて、国際社会は戦後最大の試練とも言える新たな危機の時代に突入しつつあり、我が国も戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しています。昨年2月から継続するロシアによるウクライナ侵略は、核兵器を保有する安保理常任理事国が公然と武力を行使し、他国を侵略するという前代未聞の事態であり、力による一方的な現状変更は戦後の国際秩序全体を根幹から揺るがすものであります。

また我が国周辺に目を転じれば、核・ミサイル戦力を含む軍備増強が急速に進展し、力による一方的な現状変更の圧力も増しています。このように我が国周辺には、安全保障上の課題が山積しており、ウクライナ侵略と同様の深刻な事態が、将来、発生し得ることを我が事として認識し備えなければなりません。このため、力による一方的な現状変更を抑制し、対処する能力を速やかに向上させるため、統合運用及び日米共同の下で防衛力を抜本的に強化することが急務であるとされています。このような状況の中、任務遂行能力向上に係る3カ年計画の完成期となる3年目として、各種任務を完遂しう  
る能力の獲得と、更なる即応性の向上と作戦運用上の実効性向上を図り、「即応必遂」あらゆる事態に即応し、任務を完遂する所存でありますので、今年も連隊に対するご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、本年が皆様にとって更なる飛躍と幸多き年となるようお祈り申し上げます、新年のご挨拶と致します。



後援会会長  
木村 光男

第42即応機動連隊隊員、そして隊員ご家族の皆様、連隊OB会の皆様並びに後援会会員の皆様、明けましておめでとうございます。謹んで新春のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、よき新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、創隊5周年記念行事をはじめ、各種行事を通じて、後藤連隊長の指揮の下、隊員の皆様一人一人が、誇りと国防の崇高な使命を胸に日々訓練に励んでおられる姿を拝見致しました。中でも、「令和5年度国内における米海兵隊との実動訓練」においては、第42即応機動連隊が実動部隊として大活躍された内容が、各メディアにより大きく報道され、多くの国民が感心と賞賛を寄せられることとなりました。連隊後援会として大変嬉しく、誇らしく思うとともに、自国の防衛力と日米同盟の抑止力・対処能力による国防に安心感と頼もしさを受け、国民として深く感謝と敬意を表します。

さて我が国を取り巻く安全保障環境におきましては、ロシアによるウクライナ侵略をはじめ、中国の軍事的増強及び我が国周辺での軍事活動、北朝鮮の弾道ミサイル開発など、力による一方的な現状変更の圧力により、我が国の安定した平和が脅かされております。そのため、熊本出身の木原防衛大臣は「安保3文書」で掲げた防衛力の抜本的な強化を推進していく考えを述べられており、多くの国民が国防と自衛隊に対して感心と期待を寄せております。連隊はこのような国内外情勢の中にあつて、後藤連隊長を核心として一致団結、訓練により高度な実力を養い、侵略を抑制するとともに、有事の際には国土・国民を守ってくれるものと確信しております。今後とも我々後援会は、OB会の皆様と連携しながら、地域住民との懸け橋となり、自衛隊への理解と協力を仰ぎ、防衛基盤の育成・拡充に寄与するとともに、連隊の充実・発展に貢献するよう会員一同応援し続けて参ります。

本年におきましても、我が国の平和を祈念しますとともに、第42即応機動連隊の隊員、ご家族の皆様、OB会並びに後援会会員の皆様が更なる飛躍の年となりますよう祈念申し上げます、新年のご挨拶と致します。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



OB会会長  
中田 至

第42即応機動連隊隊員の皆様並びにOB会会員の皆様及び後援会会員の皆様、あけましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、ご家族様共々良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

4年間に及んだコロナ禍も完全に終息とは行かないものの、5月の連休明けからはインフルエンザ等と同類の第5類へと変更され各種活動が普段通り出来るようになりました。やはり通常が一番です。

また、ここ2、3年は県内に重大な災害の発生はなく平穏な年でしたが4月6日師団長以下10名が搭乗するヘリコプターの墜落による事故が発生し、県民は悲しみに包まれたことでした。今後このような事故がなないように願うばかりです。この間、わたしたちOB会も少しずつ活動範囲を拡充し、4年振りの創隊記念日等への支援・協力をしてまいりましたが、今年の後援会と共に連携し、昨年以上にしっかりと応援してまいり所存です。今後とも引き続きご厚誼・ご支援を賜りますようお願い致します。更に国際情勢を見るとき、ロシアによるウクライナ侵略「力による一方的な現状変更」は、間もなく2年目を迎えるようになっていますが、相方とも停戦の気配は全くありません。更に、10月7日にはガザ地区を拠点とするハマスによるイスラエルへの奇襲攻撃で戦闘が勃発し、今も激しい戦闘が継続しておりますが、これはいつ起こるのか、北朝鮮のミサイルがいつ我が国に落下するのか課題は尽きません。このほか、北方4島・竹島・尖閣の領土問題等どれ一つとして目が離せない状況となっております。このような状況の中、一昨年末安保3文書が策定され、自衛隊の各種事態への対応能力も向上されるものと思っております。また、令和6年度の防衛費概算要求では前年比1兆1384億円が増額されました。これにより、隊員の処遇改善等が大幅に進歩するものと期待しております。

第42即応機動連隊は離島防衛、隊区内の防衛警備と重要な任務をこなす傍ら災害派遣、訓練・演習等息つく暇も無い様な忙しい日々ではあると思っておりますが、精強な部隊の存在が最大の抑止力となります。心も体も健康に共に頑張りましょう。最後に本年が皆様にとりまして、幸多き躍進の年となりますようお祈りしまして新年のご挨拶といたします。

### 第2中隊

令和六年 元旦  
第四十二即応機動連隊  
第二中隊



中隊長 村山 3 佐

謹んで新春のお慶びを申し上げます  
旧年中は第二中隊に対しひとかたならぬご厚情を賜り誠にありがとうございました。  
本年も中隊は任務完遂のため更なる精強化に向け邁進していく所存です。  
皆様のご健康、ご多幸をお祈り申し上げます。

### 第1中隊

令和六年 元旦  
第四十二即応機動連隊  
第一中隊



中隊長 品川 3 佐

謹んで新年のお慶びを申し上げます  
旧年中は第一中隊に対しひとかたならぬご厚情を賜り厚く御礼申し上げます  
中隊におきましてもご家族並びにOB会員皆様のご理解ご支援によりあらゆる任務を完遂することができました  
本年も引き続き変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます  
皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます

### 本部管理中隊

令和六年 元旦  
第四十二即応機動連隊  
本部管理中隊



中隊長 山田 3 佐

新春のお慶びを申し上げます  
昨年中は本部管理中隊に対し御家族皆様方のひとかたならぬ御理解と御支援・御協力を賜りまして誠にありがとうございました。  
令和六年におきましても、隊員一同「即応必遂」を合言葉に隊務に邁進する所存であります。  
本年も御家族皆様方のより一層の御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。  
また心配事等ありましたら何時でもご相談下さい。

### 火力支援中隊

二〇二四年 元旦  
第四十二即応機動連隊  
火力支援中隊



中隊長 前橋 3 佐

新春のお慶びを申し上げます  
旧年中は火力支援中隊に対して格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます  
皆様にご益々ご繁栄がありますよう心よりお祈り申し上げます

### 機動戦闘車隊

第四十二即応機動連隊  
機動戦闘車隊



隊長 齋藤 2 佐

謹賀新年  
謹んで新年のお慶びを申し上げます。  
旧年中は、ご家族、OB会、後援会をはじめ多くの皆様のご理解及びご協力を賜り、任務を完遂することができました。  
この場を借りて厚く御礼申し上げます。  
本年も変わらぬご愛顧を賜りますようよろしくお願い致します。  
皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

### 第3中隊

令和六年 元旦  
第四十二即応機動連隊  
第三中隊



中隊長 大田 1 尉

謹賀新年  
旧年中は第三中隊に対しひとかたならぬご厚誼を賜り厚く御礼申し上げます  
昨年も中隊一丸となって与えられた任務を完遂し大きな成果を収めることができました  
これもひとえにご家族 諸先輩方等の御理解と御支援の賜物と感謝申し上げます  
本年も 中隊は任務完遂のために更なる精強化に邁進していく所存でありますので引き続き変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます

各種 看 抜 マツラ-タビ  
連隊旗・のぼり・祥天

老舗・丸総 150年継承  
協力会理事 その伝統を継ぐ者達の  
ぞめもと 染元 (有) 大総

〒862-0911 熊本市東区健軍4-17-4  
TEL 096-369-8484 FAX 096-369-8419

やけいし 歯科  
~Yakeishi Dental Office~

院長 矢毛石 玲 (医学博士)

診療科目 一般歯科・口腔外科・小児歯科・インプラント

診療時間  
月・火・木・金 AM 9:00~13:00  
PM 14:30~19:30  
土 AM 9:00~13:00  
PM 14:00~17:00  
休診日 水・日曜日 祝祭日

熊本市北区龍田1-15-8  
(三の宮神社から大津方面へ約100m)  
TEL 096-339-3281

お墓の事なら..

まかせて安心の 熊本県葬祭事業協同組合 認定店

〈墓地・墓石セットプラン〉 ALL STONE PRODUCE  
88万円 (メモリアルパーク菊南)  
98万円 (熊本中央墓園) 有限会社 石翔

〈墓地 情報〉  
メモリアルパーク菊南  
メモリアルヒルズ花岡山  
熊本中央墓園 (戸島町)

本社・展示場 熊本市飛田4丁目3-55  
(パチンコ金馬車裏)

096-346-1391

上記以外にもございます。お気軽にお問い合わせ下さい。

石翔はロアツ熊本を応援しています

株式会社 ヒライ

本社 熊本市西区春日7丁目26-70 (田崎市場前)

☎ 0120-739-398  
FAX 359-1650  
担当: 渉外 松村 健右

圧倒的住宅性能の家

信誠ハウスの家は  
超気密 C値0.3 超断熱 Ua値0.33  
超省エネ×超創エネの「超ZEH」  
国土交通省認定の長期優良住宅

SINSEI

代表取締役社長 大次 武蔵  
営業部長 大次 希海

信誠ハウス/自衛隊隊実績280棟!!  
電話096-362-7349/熊本市国府本町12番83



# 第3中隊 偵察小隊 訓練検閲



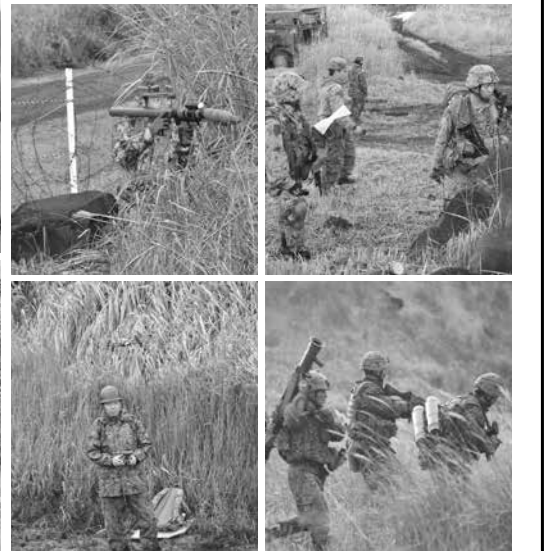
第42即応機動連隊(連隊長 後藤1佐)は、12月10日(日)から16日(土)までの間、霧島演習場において第3中隊及び偵察小隊の訓練検閲を実施し、防衛警備事態における任務遂行能力の向上を図るとともに、現段階における任務遂行能力を確認した。

第3中隊は、CDO部隊の防護において、治安出動の権限に基づく武器使用と適切な不法行動対処を行うとともに、不断の警戒・監視により防護任務を完了した。

引き続き、防衛任務に移行した第3中隊は陣地地域の安全化を図り、坑壕性ある陣地の構築、偵察衛星、地上斥候に対応した部隊防護を実施。防衛戦闘においても、損耗を最小限にとどめるとともに、情報と火力を密接に連携した火力戦闘、16式機動戦闘車(MCV)及び96式装輪装甲車(WAPC)による機動的な防衛戦闘を行った。

偵察小隊においても、経路偵察により、連隊主力の展開を容易にするとともに、各種監視器材を活用した戦場監視網の構成に着手し、抗堪性のある監視所の構成及び情報収集計画に基づく昼・夜間の不断の警戒監視態勢を確立。防衛戦闘においては、情報資料を整理報告して連隊本部第2科と密接に連携するとともに、目標情報に対しては迅速・正確な火力要求を行った。

本検閲間の終始を通じて、各隊員が生き残って与えられた任務を完了するために強い執念を持って検閲に取り組んでいた。



**染元**



百有余年の技と心を継承

株式会社 **丸尾本店**

〒861-8005 熊本市北区龍田陳内 3-37-47  
☎096-337-0101 fax096-337-0100

**SEKISUI HOUSE**

**積水ハウス株式会社**

<コモンガーデンそらのまち>  
好評分譲中!

お気軽にご相談ください。隊員特典もございます。

積水ハウス株式会社 熊本支店  
TEL080-9245-4260 担当:速水

話しましょうたくさん

株式会社 **トoyaハウス**

新築・リフォーム/リノベーション・不動産

家族が「健康的で幸せな暮らし」ができる  
家づくりをご提案します。

〒861-2101  
熊本市東区桜木 2丁目 16-16  
E-mail:mail@toya-house.co.jp  
TEL096-367-8787 FAX 096-365-4187  
自衛隊担当 営業 原 洸輔 080-6718-5846

退官パーティ・歓迎迎会・忘年会・新年会  
結婚式は隊員特典あり

熊本城に一番近いホテル  
**KKRホテル熊本**

〒860-0001  
熊本市中央区千葉城町3-31  
(代表) 096-355-0121  
(直通) 096-355-0123  
担当:加藤 幸治



**師団武道競技会**

連隊は、12月19日(火)北熊本駐屯地において、師団武道競技会に参加した。

銃剣道は団体戦、拳法は個人戦で行われた。

銃剣道団体戦は火力支援中隊がベスト8、拳法個人戦においては第2中隊上妻3曹がベスト4の成績をおさめた。





# 第2次師団訓練検閲



連隊は11月19日(日)から29日(水)までの間、北熊本駐屯地、国分駐屯地、日出生台演習場、及び十文字演習場で実施された第2次師団訓練検閲に訓練部隊、統裁支援、補助官部及び対抗部隊として参加した。

訓練部隊は、防衛準備間、不断の警戒、偽装による部隊防護により敵の斥候及び偵察衛星から我の陣地及び行動を秘匿、坑壕性のある陣地を構築し、損耗の局限を図った。

また、防衛戦闘においても、情報と火力を密接に連携させた火力戦闘で多くの敵を減殺し、師団の任務達成に貢献した。

加えて訓練部隊、対抗部隊及び統裁支援を通じ、任務遂行能力の向上に資する教訓成果の獲得を図った。

## 中隊長交代

### 本部管理中隊長

12月1日、第2中隊長から本部管理中隊長として山田憲司3等陸佐が着任した。着任にあたり「明るく楽しく前向きに」を要望事項とし、更なる部隊の精強화를誓った



山田3佐  
第2中隊長から



岩本1尉  
第8師団司令部へ

### 第2中隊長

12月1日、富士学校普通科部から第2中隊長として村山悠基3等陸佐が着任した。着任にあたり「思いを致せ」を要望事項とし、更なる部隊の精強화를誓った



村山3佐  
富士学校から



山田3佐  
本部管理中隊長へ

### 定年退官者紹介



第2中隊  
1等陸曹  
有里一郎

R 5.12.5

## Happy Wedding

### 本部管理中隊長

清水3曹  
春田3曹  
美緒さん  
奈都美さん

### 第1中隊

糀本3曹  
岩崎3曹  
夏子さん  
沙織さん



糀本夫妻



岩崎夫妻

### 本部管理中隊長

松原2尉  
本田裕3曹  
悠月さん  
楓華さん

### 第3中隊

有田2曹  
櫻井3曹  
深田3曹  
紬希さん  
萌乃さん  
紗菜さん

### 火力支援中隊

坂口3曹  
七葵くん



紬希さん



萌乃さん



紗菜さん



令和6年  
年男・年女の抱負

新成人の抱負

写真で振り返る令和5年

本部管理中隊  
3曹 上床 智



【プライベートの充実】

第1中隊  
3曹 八木 慧



【健康第一】

第2中隊  
士長 松田 健吾



【昇龍のような飛躍の年】

第3中隊  
1曹 増田 浩二



【勉強を頑張る】

機動戦闘車隊  
1士 上野 瑞季



【積極一貫】

火力支援中隊  
士長 切通 太一



【日々の充実】

本部管理中隊  
陸士長 浅井連太郎



【一流人】

本部管理中隊  
陸士長 榮田 一天



【陸曹試験合格】

本部管理中隊  
陸士長 宮本 蒼志



【自覚とプライド】

本部管理中隊  
陸士長 黒木 海斗



【成人としての自覚】

本部管理中隊  
陸士長 立山 洋希



【立派な大人】

本部管理中隊  
陸士長 松尾 悠陸



【やる時はやる】

本部管理中隊  
陸士長 千場 昂誠



【有限実行】

本部管理中隊  
1等陸士 藤澤 智樹



【疾風勁草】

第1中隊  
陸士長 高橋 鳩真



【陸曹試験合格】

第1中隊  
陸士長 馬場 大門



【楽しく、明るく】

第1中隊  
陸士長 田村昇太郎



【日々精進】

第1中隊  
陸士長 米満 等之



【頑張る】

第1中隊  
陸士長 田中 陽菜



【元気】

第1中隊  
陸士長 外岡 季都



【進取果敢】

第1中隊  
陸士長 松浦 翔太



【健康】

第2中隊  
陸士長 阿部 大翔



【自覚と責任】

第2中隊  
陸士長 古庄 巧望



【成人者の自覚を持つ】

第2中隊  
陸士長 井上 心海



【社会人の自覚を持つ】

第2中隊  
陸士長 橋口 楓



【一人前の社会人】

第2中隊  
陸士長 黒川 空輝



【自覚ある行動】

第3中隊  
陸士長 岩政 翔也



【何事にも挑戦】

第3中隊  
陸士長 鹿子木貴春



【ニヤニヤ smile】

第3中隊  
陸士長 迫田 崇助



【チャレンジ精神】

第3中隊  
陸士長 辻 雄盛



【ハンサム smile】

第3中隊  
1等陸士 梅田喜代太郎



【IQ150】

第3中隊  
陸士長 西 聖昇



【一生懸命頑張る】

機動戦闘車隊第1中隊  
陸士長 上田 玲経



【獅子奮迅】

機動戦闘車隊第1中隊  
陸士長 及川 大輝



【不言実行】

機動戦闘車隊第1中隊  
陸士長 川向 隼平



【健康第一】

機動戦闘車隊第1中隊  
陸士長 溝辺 優后



【不撓不屈】

機動戦闘車隊第2中隊  
陸士長 小田 光輝



【自立し親孝行】

機動戦闘車隊第2中隊  
陸士長 原田 翔輝



【凡事徹底】

機動戦闘車隊第2中隊  
陸士長 村社 琉華



【成長】

機動戦闘車隊第2中隊  
陸士長 久利 隼人



【自覚】

火力支援中隊  
陸士長 上田 笙梧



【自立】

火力支援中隊  
陸士長 大山 要



【社会人の自覚】

火力支援中隊  
陸士長 笹渕 智輝



【責任ある行動】

火力支援中隊  
陸士長 庄本 晴喜



【自覚ある行動】

火力支援中隊  
陸士長 鍋島 剣心



【自覚と責任】

火力支援中隊  
陸士長 石川 瑠奈



【内面も大人になる】



9月



5月



1月



10月



6月



2月



11月



7月



3月



12月



8月



4月